

スポーツYAMATO

空中戦は大和打線が制す

開幕節初戦は壮絶な打撃戦



4回車 弾丸のツーラン



初回 上原 衝撃の先頭弾



5回堀 会心のノーゲーム弾

2回小柳 通常なら入っていたセンターフライ

試合は無念のノーゲーム

開幕節はあまり天候が良くない中、スタートしたが、曇天の空を切り開くようなホームランを大和打線は放った。1回表、「とにかく明るい上原」がいきなり衝撃的な先頭弾を左中間に打ち、1点を先制した。今日も「打つてますよ」と言わんばかりの素晴らしいバッティングだった。2回表に小柳が打ったセンターフライは通常の球場サイズだったら間違いなく入っていただろう。打った小柳も「感触は悪く無かった」ようで好調は継続している様子。今日も小柳の一言に期待しよう。4回表、キャプテン車が放った打球は弾丸でセンター芝生席に突き刺さるランホームランに。やっぱりキャプテンが打つとチームは盛り上がる。5回表には1点劣勢で雨天コールドも囁かれる中、堀が粘りに粘り、甘く入った高めのチェンジアップを見事、レフトへ起死回生、会心のノーゲームホームランを打ち、最悪のグラウンドコンディションでの一戦に終止符を打った。この試合は4月17日に再試合となった。2連覇を狙うチームにとっては開幕節初戦はプレッシャーがかかる試合となったが、取られたら取り返すという姿勢は今後確実に生きていくだろう。